Profile

beniko.kishi

@kishibeniko

岸紅子Official

ホリスティックライフアドバイザー

スガタ×カラダ×ココロ=キレイ すべては巡り つながっている。
輝きたいと願う女性たちに、包括的なセルフケアの叡智を！

岸 紅子 Kishi Beniko

・NPO法人日本ホリスティックビューティ協会代表理事
・環境省「つなげよう、支えよう森里川海」アンバサダー

保有資格＞・発酵食スペシャリスト・みそソムリエ
・パーマカルチャーデザイナー・マクロビオティック中級
・全米リフレクソロジー協会認定リフレクソロジスト・レイキマスター

1974年8月東京・渋谷区生まれ。一児の母。
自身や家族の闘病経験をもとに、2006年にNPO法人日本ホリスティック
ビューティ協会(HBA)を設立。多数の美容・健康・医療関係者とともに女性
の心と体のセルフケアの普及につとめ、資格検定や人材育成を行う。
また、自らも自然治癒力や免疫力を引き出すためのウェルネス講座を
リアルからオンラインまで幅広く実施。環境アクティビストとしても、
ライフスタイルを通じた人にも地球にも優しいSDGsアクションを多く提言している。

NPO法人日本ホリスティックビューティ協会： http://h-beauty.info/

経歴

大学時代、友人の勧めで集英社「MORE」のモアフレンドになり、**美容ページを多数担当**。同時期、祖母の闘病や介護を経験し、**ホリスティック医学**に興味を持つ。美容ライターとして記事を書き始める。

卒業後、サントリーと電通の出資を受け、美容のマーケティング会社「株式会社コロン」を起業。数々の**市場調査や商品開発コンサルティング**を手がけ、当時最年少で**経済産業省独立行政法人評価委員**、**環境ビシネスウィメン**など政府関連委員も務めた。

美容アナリストとして毎月2〜3本の連載と10本程度の取材をこなし、美容雑誌「**MAQUIA**」のロールモデルとして立ち上げに携わり、表紙を飾る。 同時期に**ストレス性喘息**を発症、さらに**子宮内膜症**を罹患。

喘息治療の傍ら、ホルモン療法、腹腔鏡下手術で内膜症を治療。闘病経験からセルフケアを現代女性の知識として伝えることをライフワークと決め、2006年に**NPO法人日本ホリスティックビューティ協会（HBA）を設立。**

病を克服し、妊娠、女児を出産。娘の**重度のアトピーや食物アレルギー**（乳・卵）と向き合うことで免疫学の知識を深め、**腸内環境**のケアやその手段としての**日本の発酵文化**にも精通するようになる。

セルフケアのための知識を多くの医師や専門家と連携しながら集約した「**ホリスティックビューティ検定**」開始。多数の著名人を始めヨギーニ、モデル、セラピスト、トレーナー、美容関係者など、ウェルネスに関わる人に口コミで広がっている。

HBA協会法人会員各社と**温活、菌活**などのセルフケア啓発を多数行う。渋谷区・港区後援によるマルシェ「ホリスティックビューティライフ表参道」や、伊勢丹BEAUTY APOTHECARY共催で「WOMAN'S BEAUTY FESTIVAL」など、大型のイベントも開催。

ホリスティック医学協会と提携し名医による「ホリスティック育児マスター養成講座」を開催。講座内容を集約した自然育児の本「**アレルギーっ子ママが気づいた 親子のハッピーチョイス**」を発刊。

環境省つなげよう、支えよう 森里川海プロジェクトに参画し、大臣より**環境省アンバサダー**の任命を受ける。Natural & Organic 経営者とともに学ぶ **SDGsビジネスアカデミー**を開催。エコマーク共催「**サスティナブルコスメアワード」にて選考委員長**を務める。

クリエイティブの祭典「**ROOMS」エシカルエリア**にてHolistic Life Marcheを監修。東京ミッドタウン内「**ISETAN SALONE SDGs」をキュレーション。**

１５年に渡りオーガニック＆ウェルビーイングのムーブメントを牽引し続けている

▶美容雑誌「MAQUIA」表紙

▶ホリスティックビューティ教本

▶ホリスティックライフ　アイコン